



施設長年頭あいさつ

三浦健悦

新年あけましておめでとうございます。景気はこのところ一部弱さもみられますが、雇用・所得環境の改善傾向が続く中で、回復基調であり、穏やかな新年を迎えております。

社会保障制度は、人口構造の変化により流動的な状況になってきています。又、介護保険についても財政面で制度全体を見直すという雰囲気がある中で、老健は二〇二五年問題に向け、より立場を明確にしていかなければならない年となるでしょう。

昨年十一月一日より、入所二〇〇床の埼玉県内No.1老健として再出発しました。今年、当施設は①大規模老健として安定・健全な経営を目指します。②地域における老健施設の役割を再認識（在宅復帰・看取り）し、地域包括ケアシステムの中心として構築していきます。③やりがいを持って仕事ができる環境にし、全職員が苦勞も喜びも共有できる職場を目指します。また、今年施設二十周年を迎える節目の年でもあります。

三郷市唯一の老健として、ご利用者様及びご家族様が施設での生活が安全・安心で、さらに信頼・満足の輪が広がっていくよう職員一同行動していきます。

本年もご支援、ご鞭撻を宜しくお願い致します。

平成二十八年一月

行事レポート

27年12月20日(日)クリスマス会が開催され、ケアセンバンドによる演奏で楽しいひと時を過ごされました。



メリークリスマス!!

(Merry Christmas!!)

サンタからのプレゼント



特集 1

★認知症サポーターって？★

問1:このリング知っていますか？



解答:これは、**オレンジリング**といいます。
「認知症サポーターですよ」という目印です。

問2:認知症ってどんなものでしょう？



解答:様々な症状がありますが、実体験を忘れてしまって不安になり、できたことが出来なくなったりします。ですが、**周囲の協力により症状を安定させることができます。**

問3:サポーターってどんなことをするのでしょうか？



解答:サポーターだからこれをやる！！というのは、ありません。認知症をしっかりと理解し、周りに認知症の方や、もしかしたら・・・という方がいたら、**正しい知識で手を差し伸べてあげられる存在**のことです。

問4:なぜ認知症サポーターを増やしているの？



解答:認知症や認知症予備軍は今、高齢者の**4人に1人**とされています。街中で歩いているあなたのすぐ近くの方がそうかもしれません。年齢を重ねれば、誰でもなりうる可能性があります。みんなで暖かい手を差し伸べられる地域を作り、他人事ではなく**自分事**として捉えてもらいたいからです。

問5:認知症サポーターになるにはどうしたらよいでしょう？



解答:「**認知症サポーター養成講座**」を受講して下さい。お住まいの**地域包括支援センター**や**市役所のふくし総合支援課**が主に主催しています。興味のある方は、お気軽にご相談を。(講座は無料)

問6: 認知症サポーターの対象者は？



解答: 小学生以上なら**どなたでも**！！

最近は、学校・警察・スーパーマーケット・営業マン等様々な職種、年代の方々が受講しています。

問7: 三郷ケアセンターでは認知症サポーターがいるのでしょうか？



施設の入口に貼ってあります

解答: 現在 100 人のスタッフが受講済みです。

目標は、全スタッフの受講です！！



特集 2

平成 27 年度 ご利用者満足度調査アンケートの報告

昨年 8～9 月に、ご利用者・ご家族の皆様にご協力いただき、満足度調査アンケートを実施いたしました。ご協力に感謝申し上げますとともに、アンケート結果をご報告いたします。

◆アンケート項目

- ・施設の快適さ
- ・フロアの雰囲気
- ・質問や相談のしやすさ
- ・衣類管理
- ・プライバシーへの配慮
- ・施設の総合評価
- ・設備の使いやすさ
- ・職員の対応・言葉づかい・態度
- ・リハビリの内容
- ・トイレやおむつの介助
- ・レクや行事、イベントの雰囲気

以上の項目に「施設理念や基本方針についての理解」及び「自由記載欄」を加え、右の選択肢よりご回答いただきました。

回答欄

- ①満足
- ②どちらかといえば満足
- ③どちらかといえば不満
- ④不満

* 未記入の場合もあり

◆アンケート結果

各項目への回答について、「①満足」「②どちらかといえば満足」の合計数、「③どちらかといえば不満」「④不満」の合計数を、それぞれ記載しています（単位は％）。

アンケート項目	①+②	③+④	アンケート項目	①+②	③+④
施設の快適さ	96	0	衣類管理	76	0
設備の使いやすさ	86	6	食事	65	8
フロアの雰囲気	90	2	トイレやおむつの介助	51	3
職員の対応・言葉づかい・	93	3	プライバシーへの配慮	78	2
質問や相談のしやすさ	88	3	レクや行事、イベントの雰	73	3
リハビリの内容	85	1	施設の総合評価	80	3

◆前記の結果をふまえ、1. 入所のご利用者・ご家族のご意見 2. 通所リハビリテーションのご利用者・ご家族のご意見 3. リハビリテーションについて 4. 施設設備についての4領域に分けて、多く寄せられたご意見・ご要望をご紹介します。

1. 入所のご利用者・ご家族のご意見

- ・ケアや接遇面にて感謝の言葉が多い
- ・衣類の管理（日々の更衣への要望）
- ・食事への要望
- ・入所できる時期を早く教えてほしい

2. 通所リハビリのご利用者・ご家族のご意見

- ・接遇面について感謝の言葉が多い
- ・食事への要望が多い
- ・席とトイレの距離への不満が多い

3. リハビリテーションについて

- ・感謝の言葉はあるが、同一のスタッフに担当してほしい、時間の延長、回数を増やしてほしい等の要望もみられた

4. 施設設備について

- ・清潔感についての良好な意見が多い
- ・車椅子使用時の不便さへの意見が多い
- ・空調に対する意見がみられた

◆以上のように、皆さまからいただいた回答は、「満足」「どちらかといえば満足」が大多数を占め、ご意見についても概ね好意的な内容をいただくことができました。しかし、一方では、「極一部の方（職員）にご対応いただく折の態度、所作にお願いすることに気が重くなる方がいらっしゃるとの事（原文のまま）」というご指摘もありました。

よい評価をいただいた点については、今後さらによくするよう努めてまいります。また、ご不満や厳しいご指摘に対しては真摯に受け止め、改善していくことで、今後ますますの施設サービスの向上につなげていきたいと考えております。なお、いただいたご意見への回答を、各フロアに掲示しておりますので、そちらもぜひご覧ください。

編集後記

日本には「十干十二支」があり、今年は「丙申（ひのえさる）」。「申」という漢字には「樹木の果実が熟して固まる、伸びる」という意味があり、「丙」には「横に燃え広がる」「明らかになる」という意味があり、二つが合わさると「物事が大きく進歩発展し、成熟する年」になるそうです。前回の丙申は60年前の1956年（昭和31年）で、この年は戦前の経済水準を超えるまでに回復し「もはや戦後ではない」という言葉が流行した年でした。今年の丙申、リオデジャネイロでオリンピックが開催されます。どんな一年になるか楽しみです。



 上尾中央医療グループ

介護老人保健施設 三郷ケアセンター 広報活動委員会
埼玉県三郷市南蓮沼 260-2 ☎048-953-6161(代)